





ラリー当日には、先行車としてポルシェが出発、その後横須賀市長のスタートの合図により、1928年製のINVICTA 4 1/4 LITREを先頭に、古い順で出発して行きました。



出発順に、無事ゴール！ 戦済んで勢ぞろいです。



終了後には、講堂において表彰式が行われました。

20世紀初頭の造船技術を代表する戦艦「三笠」と近代工業技術の粋を代表するクラシックカーが並んだ姿は壮観で、特に28日のライトアップは多くの方が楽しめました。

三笠保存会としましては、次世代を担う子供たちが歴史に関心を持つと同時に、それぞれの技術にも関心を持っていただくことを期待しております。